

小ぶりのランタナ、匍匐または垂れ下がる。

< 植物名 >

コバノランタナ

水やり

水のやり過ぎに注意。

置き場所

日光と高温を好む。3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

多肥にならないように注意。薄い液肥を月に1回与える程度で十分。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木。

冬越し

冬越しには5℃以上が必要。庭木の場合は霜よけが必要。

使い方 鉢植え、庭植え

学名 *Lantana montevidensis*

英名

属名 ランタナ

科名 クマツツラ

性状(分類) 常緑低木

原産地 熱帯アメリカ

花の色 紫 白 黄

開花期 7～11月

購入時期

草丈

ID 79

季節 夏 秋

JFコード 37976



冬越しと置き場所

熱帯原産なので、日光と高温を好む。日照不足は徒長気味となり花つきも悪くなる。冬越しには5℃以上が必要。3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に置く。霜に弱く庭木の場合は霜よけが必要。

その他の解説

特徴1

一般的なランタナよりも全体に小さいので、コバノランタナと呼ばれる。水のやり過ぎに注意。多肥にならないように注意。薄い液肥を月に1回与える程度で十分。

特徴2

茎に柔毛が生え軟弱、長く伸びて、匍匐または垂れ下がる。古くからハンギングプランツとして利用されてきた。一般的なランタナ(camara)と比べると、枝は細く葉も小さいので、コバノランタナと呼ばれる。